

活動名 こわれたおもちゃの修理をとおして 青少年の健全育成と環境保全事業	団体名	ひろしまおもちゃ病院
	地域	広島県広島市
	代表者	代表 大島 誠二
	支援金額	12万円
活動概要		
<p>こわれた「おもちゃ」をボランティアの有志が修理することにより、ポイ捨て防止の意識向上と「物を大切にする心」を育むと同時に、物や人への「思いやり」を今年度も重点目標に掲げたおかげで、親子・青少年・団塊の方々に大きな関心をもっていただき、スタッフの増員と併せて、広島市近隣の廿日市市に「ひろしまおもちゃ病院みやぞの」を開院することが出来ました。</p> <p>◆実施時期 平成23年4月～平成24年3月(1・8月除く)毎月実施 祇園公民館、亀山公民館、二葉公民館、五日市公民館、宮園公民館</p> <p>◆参加人数 スタッフ 延べ 803名 一般参加総数 延べ 2,364名</p>		



心配そうに見守るお子さん



多くのスタッフに支えられて盛況の「おもちゃ病院」



完治してお迎えを待つ「おもちゃ」



電子部品不良も多くなってきました

#### ◆実施に伴う効果

平成23年度から活動概要にもありますように、廿日市市の宮園公民館に「ひろしまおもちゃ病院」として18名のスタッフで5番目の病院が新規に開設しました。

今年度は、活動報告にもあるように、おもちゃ病院が開設されて34年の時代の変遷の中で多くのマスコミの関心も多く、貴財団など団体等からの支援もあり、広範囲からの老若・男女のボランティアスタッフに支えられて来た活動が高く評価されたお陰で、平成24年1月21日、広島市文化交流会館で、第14回広島ユネスコ活動奨励賞の社会部門で受賞しました。

#### ◆苦勞した点

##### 予算利用

- ・平成23年度(2011)は、貴財団からの活動支援のお陰をもちまして、懸念されていた廿日市の宮園公民館に「ひろしまおもちゃ病院」5番目の「みやぞの」が滞る事無く開院することができ開設準備資金を提供しました。
- ・前回の活動支援を授かった時に、各病院開院日にデモンストレーション用に液晶モニターを購入させていただき重宝していましたが、病院数も増え利用にも重複して支障があり、今年度の予算の中で2台目を購入させていただき、有効に活用しています。

##### 外部へのPR

- ・今年度も、広島市未来都市創造財団の主催事業団体に登録されたおかげで、広報(…だより)等に積極的に掲載され、広く市民に認識されています。
- ・廿日市市においても、行政が23年度は育成団体として減免対象でしたが、今年度から昨年の実績を考慮し、ひろしまおもちゃ病院の過去の経緯を勘案してくださり、市の管轄する団体として今年24年度より登録が認知されました。(施設使用料減免対象団体)  
※ 経費の財源は、患者(治療にお目見えになった方)からの善意で、賄っています。
- ・貴財団のネームPRについては、モニターへの表記をさせていただき、運営資金の流れ等、収支については極力スタッフには十分周知、お話をさせていただいています。

#### ◆今後の課題・発展の方向性

- ・活動日が原則、日曜日なので現在5箇所で開催していますが、意を同じくするスタッフが増えたおかげで其々の病院で自主管理ができるようになった事は喜ばしいことです。
- ・代表として今後は、各種の団体、特に行政とは活動が容易にできるように調整を密にして、スタッフの個々の意向を十二分考慮して行きたいと思っています。
- ・治療用具等は、スタッフ自身が得意分野の好意で専用の用具を持参していますが、消耗品(接着剤・特殊な共用道具等)の購入が限定されるので予算執行が大変厳しいです。

#### ◆活動を終えての感想・意見等

- ・昨年、新規に「なぎさ中・高等学校のボランティア部の先生、指導のもと生徒が「なぎさ支部」として正式に「ひろしまおもちゃ病院」に登録して活動を始めました。
- ・廿日市市の「みやぞの病院」を起点にその輪が拡大されるよう協力して行きたいと思っています。